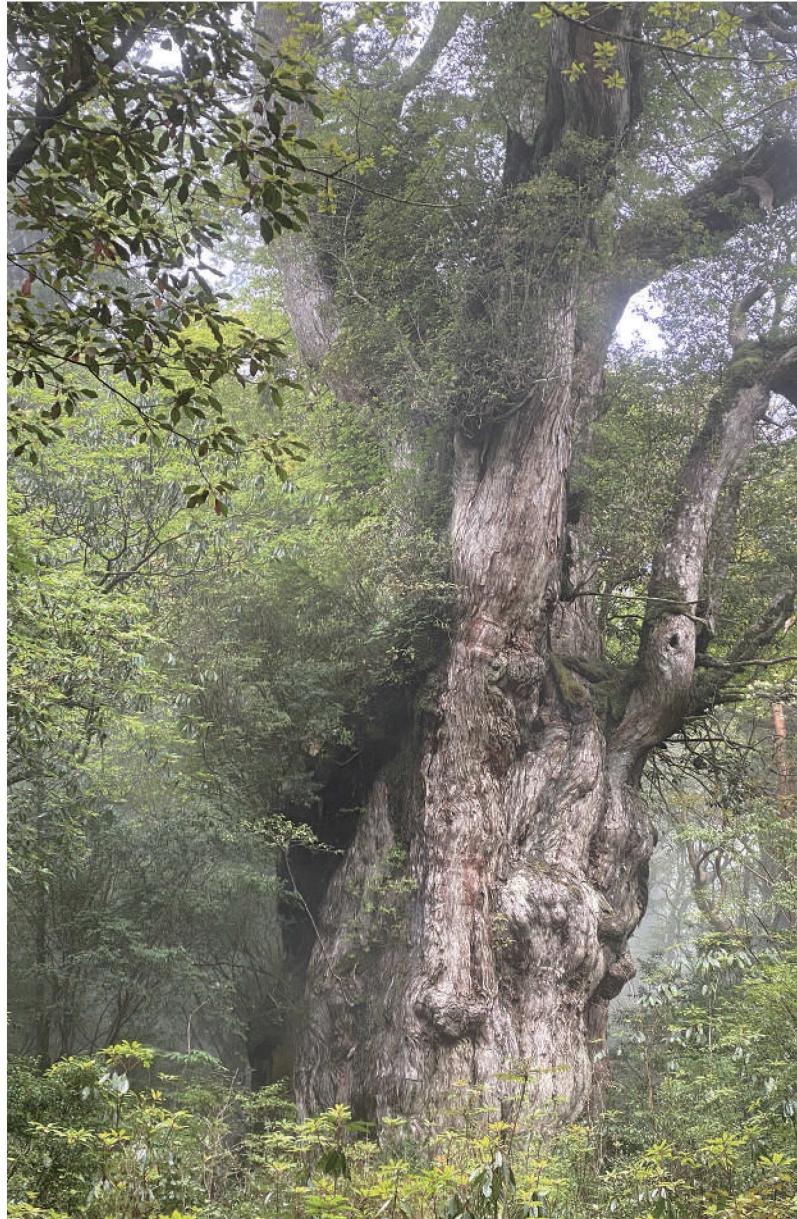


藤環協だより

VOL 60

発行日 2025年3月10日
編集発行 藤枝市環境保全協議会
発行責任者 広報事業部 渡辺 瞳巳(松林工業薬品株)
事務局 藤枝市環境水道部生活環境課内
〒426-0026 藤枝市岡出山2丁目15-25
Tel 054-643-3681(直通) Fax 054-631-9083

藤枝市環境保全協議会 広報事業部



写真・文書：(株)村上開明堂 防災安全環境課 吉田光明

屋久島の縄文杉は、鹿児島県屋久島にある日本最古の杉の木です。推定樹齢は2,000年以上とも言われ、豊かな自然環境の象徴として、ユネスコの世界自然遺産にも登録されています。

その勇姿は、高さ約25m、幹周りは16m以上に及び、長い年月を生き抜いた圧倒的な存在感は訪れる人々を魅了します。アクセスには往復約10時間のトレッキングが必要ですが、大自然の偉大さと時間の流れを感じさせる特別な場所に一度は訪れてみてはどうでしょうか？縄文杉との出会いは忘れられない体験となるでしょう。



目次

令和6年度 藤環協講演会	2	「もったいない」市民のつどいを開催しました	5
地域貢献事業～瀬戸川河川清掃～	3	藤枝市役所からのお知らせ	5
令和6年度 藤環協視察研修	3	クロスワードパズル	6
私の趣味	4	編集後記	6
私の一言	4		

R70

この冊子は古紙配合率70%の再生紙を使用しています。

令和6年度 藤環協講演会

今年の研修講演会は日頃メディアでご活躍の依田司氏を迎え、「異常気象と地球温暖化」についてでした。

今私達の身近で起きている異常気象や地球温暖化の影響、異常気象から身を守るためにどうするべきか等、実際の事例を織り交ぜながらお話しいただきました。

異常気象の背景には地球温暖化による気候変動があり、それにより異常気象はより頻発しています。お話の中の「日本人は、世界の中でも気候変動・環境への意識・関心が圧倒的に低いこと。世界の環境意識と乖離している状況。日本人の気候変動への極端な無関心という現状は大きな問題である。」という言葉に、ニュースやメディアで環境や気候の情報を見聞きしているのに、どこか自分事でなかったことや環境意識の甘さを改めて考えさせられました。

世界規模での異常気象は年々増加し、気候変動による事象は次々と起きています。今のままの地球温暖化が進めば、更なる気候変動が生じ、災害は増加し、またその規模も想定の範囲外のものとなることは避けられないでしょう。

防災についてもお話がありました。注意したいのはバイアスです。実際の災害時でもバイアスが働き、「ここまで避難すれば大丈夫だろう」などといった思い込みにより被害が増大しています。災害時には、思い込みで行動するのではなく、正しい情報を得た上で逃げるという判断が重要です。

地球を一つのリンゴと考えた場合、大気はその皮程の厚みしかありません。人間の活動で簡単に変化してしまいます。事実として、現在の環境問題は人間活動の影響が主な要因であることを疑う余地はありません。夏は生命に危険を及ぼす暑さになることは、最早当たり前になりつつあり、私達もそれに慣れてしまい、気候変動に実感を持ちづらくなってはいないでしょうか。ここでもバイアスが働いているのではと思います。気候変動・異常気象について、自分事として認識し、環境意識を改めなくてはなりません。一人ひとりが環境や気候変動への関心を持ち、行動に移していくかなければならないと思います。

(株)志太紙業 営業部 大畠 里佳



地域貢献事業 ～瀬戸川河川清掃～

2024年10月11日、瀬戸川で開催された『第20回清掃美化活動』に藤枝市環境保全協議会会員の皆さんと共に参加いたしました。昔から慣れ親しんだ瀬戸川に恩返しする機会を得られたことを非常に嬉しく思います。当日は大雨の後にもかかわらずゴミの数は予想より少なく、皆さんの環境意識が高まっていると感じました。

弊社は『自然と健康を科学する』という経営理念のもと、自然の恵みに感謝し、自然との調和を考えた企業活動を推進しております。この清掃活動を通じて、自然環境の大切さを再認識するとともに、会員同士の協力の重要性も改めて感じることができました。また、今後の活動に向けた意見交換の場ともなり、参加者全員の意識がさらに高まりました。今後もこのような活動を通じて、地域社会と協力し、美しい環境を守り続けていくための取り組みを続けてまいります。



(株)ツムラ静岡工場
環境施設部環境管理課 渡辺 文彦

令和6年度 藤環協視察研修

住友重機械工業株式会社は1969年に住友機械工業株式会社と浦賀重工業株式会社が合併し、設立されました。視察した横須賀製造所では、造船、鍛造、メカトロニクスなどの多岐にわたる領域における製造に加え、技術研究所も併設しております。

環境への取り組みについては、3年に1度、中期計画を策定し、進めているとのことでした。工場での活動は、事業部門ごとに環境担当を設置し取り組みを行ったり、設備ごと職場ごとに電力使用の可視化を行ったりしているとのことでした。中でも、廃棄物の分別について、ルールを定着するために、月に1回、環境担当が巡回を行い、ルールが遵守されているか確認を行い、5年間掛けて、分別への徹底を進め、当初は5種類だったものが19種類になり、最終的には76種類での分別までできるようになったそうです。

現場の社員への意識改革も含めた取り組みなど非常に参考になる視察研修となりました。



視察年月日

2024年11月27日

視察先

住友重機械工業株式会社

藤枝製紙(株)

総務部 徳原 佳久

→私の趣味



私の趣味はサッカーです。

サッカーと一緒に言っても、やることも、見ることも両方好きです。小学校一年生から高校三年生まで12年間サッカーをやってきたので、今19歳の私にとって、サッカーは人生の6割を占めている私の青春です。そんなサッカーで出会えた友人は社会人になった今でも遊びますし、もちろん一緒にサッカー観戦にも行きます。

最近行ったサッカー観戦は、「ジュビロ磐田vsセレッソ大阪戦」で大阪まで見に行きました。プロの試合だけでなく、全国高校サッカー選手権大会「静岡学園vs東福岡」の準々決勝を見に横浜にも行きました。

サッカーは見る人を引き込む力があり、自然に歓声を上げたくなります。ジュビロ磐田がJ2に降格してしまいました。来期は昇格を目指して頑張ってほしいです。

氏名：佐野 涼弥

所属：科研製薬（株） 静岡工場



▲等々力陸上競技場

→私の一言

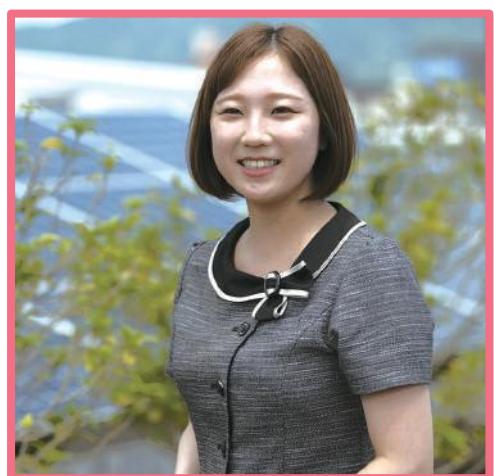


当社では毎月1回、会社周辺の清掃活動を行っています。美化活動の一環としておこなっていることですが、普段気にせず歩いている道路も、タバコの吸い殻やプラスチックごみが多く見られます。中でも自動販売機の横に設置されたリサイクルボックスの周辺に、家庭から出たガラスやスチール缶などのごみが放置されているのに驚かされました。

ポイ捨てやごみに関する問題は、私たち一人ひとりが意識すれば減らせるものだと思いますので、私も普段の生活の中から、3R（リデュース・リユース・リサイクル）や、ごみを適切に処分することを心掛けていきたいと思います。また、この清掃活動を目にした方にも、ポイ捨てをしないという意識を持っていただけるよう、継続して活動していきたいと思います。

氏名：山田 阿紀

所属：松林工業薬品（株）



「“もったいない”市民のつどい」を開催しました

市では、12月を本市独自の環境月間である「“もったいない”推進月間」として、環境行動の実践を重点的に進める期間としています。その一環として、環境への関心を高めるためのイベントである「“もったいない”市民のつどい」を12月7日にBiVi藤枝で開催しました。

当日は、小学4年生を対象とした環境ポスターコンクールや、グリーンカーテンコンテストの表彰式を行い、併せて「次世代環境リーダー育成研修」の報告会も行いました。この研修は、市内の高校に在学する6名を、次世代を担う「環境リーダー」として市から任命し、アメリカのハワイ州において環境に関する体験や学習を行うものです。発表では、現地高校生との交流会や海岸の清掃活動、地産地消の取組を学んだことなどの報告があり、参加した高校生からは「実際にやってみないと分からぬような事もあり、とても勉強になった。」などの感想が聞かれました。今後も引き続き、環境人材の育成をはじめとした環境への取組を進めていきたいと思います。(藤枝市 環境政策課)



▲次世代環境リーダー育成研修の様子



▲環境ポスター・コンクール表彰式の様子

藤枝市役所からのお知らせ

エコアクション21の認証取得を支援しています

市では、「“もったいない”を実践する環境行動都市・ふじえだ」の実現を目指して、家庭や事業所における環境負荷軽減に向けた取組を推進しています。その一つとして、中小事業者を対象に、事業活動に伴い排出される温室効果ガスの削減等を目的として、「エコアクション21」の認証取得への支援を行っています。

「エコアクション21」とは、事業者の規模に関わらず導入できる環境マネジメントシステムのことで、事業活動で生じる廃棄物排出量や水使用量などの環境負荷を把握することや、エネルギー・廃棄物の削減、製品やサービスに取り組むことなどにより、環境負荷軽減を進める仕組みです。

市では、「エコアクション21」の認証取得を推進するため、認証取得の準備段階において個別にサポートを行う支援員の派遣制度や、認証取得時及び更新時の登録費用を補助する認証取得事業費補助金などの制度により支援を行っています。

環境に配慮した経営を進めることは、電気や水などの無駄を無くすことにもつながり、結果的に経費の削減や地球温暖化対策にもつながります。環境にやさしく、持続可能な経営を進めましょう。(藤枝市 環境政策課)

「藤枝市エコアクション21
認証取得支援員派遣事業」



「藤枝市エコアクション21
認証取得事業費補助金」



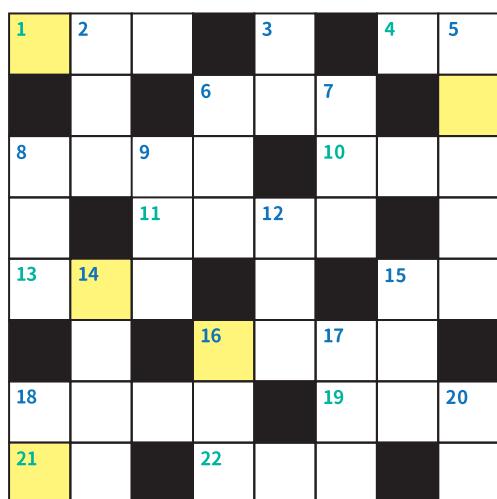


正解者の中から抽選で5名の方にQUOカード1,000円分をプレゼント!

第59号の答えは、"あかるいみらい"でした。たくさんのご応募ありがとうございました!

● 応募方法: 専用の応募用紙に必要事項を記入し、各事業所の担当者を通じて、または、藤枝市生活環境課(kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp)まで、電子メールにて提出してください。● 締め切り日: 令和7年4月4日(金) ● 正解発表: 藤環協だより61号に掲載します。※当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※藤枝市環境保全協議会会員企業のみ対象の企画になります。問題 黄色いマスに入る文字を並び替えて、言葉を完成させて下さい。



Q

市町村長が指定した、誰もが利用できる
暑さをしのげる施設とは?

A

クーラー

縦のカギ

- 2 六月ごろ白い花が咲き、冬に黄色で丸い果実を結ぶ植物。
- 3 麻雀で他家の捨て牌で和了る事。
- 5 ブドウ糖の別名。これの血中濃度が上がると糖尿病になる。
- 6 北島三郎の代表曲。1984年発表。
- 7 オーストラリアに生息していた動物。○○○ニアデビル。
- 8 柔道で、後ろに倒れこんで投げる技。○○○投げ。
- 9 奥さんの権力が夫を上回っている家庭のこと。○○○天下。
- 12 上新粉に湯と砂糖を加え蒸し、杵でつき練り上げた菓子。
- 14 その場所に出向いて調べる事。船舶の○○○○。
- 15 スイカやカボチャは○○○の植物だ。
- 16 イグサで作られた、和室には欠かせないもの。
- 17 韓国へ行くこと。
- 18 人間は考える○○である。byパスカル
- 20 劇団○○、入学○○、方程○○。

横のカギ

- 1 カレーの香りの中心となるスパイス。
- 4 よろい、かぶと等の戦道具の総称。
- 6 オニイトマキエイの総称。
- 8 3 大洋食はカレー、コロッケ、○○○○。
- 10 つながったままのサケ・マスの卵。
- 11 人を惹きつける強い魅力を持っている人。
- 13 サービス○○○、○○○51、○○○88。
- 15 製粉や脱穀に使う道具。杵とセット。
- 16 藤枝市で、宝玉が祀られている神明神社がある字。
- 18 夜のあけるころ。夜明け。
- 19 鳥獣被害防止のために、農地の中に設置する人形。
- 21 鉛筆の○○が折れる。○○のある人。
- 22 布や革を縫い合わせるための道具。

令和6年度 藤枝市環境保全協議会役員

会長	大村 悅史	(株)鈴木鉄工所
副会長兼広報事業部長	渡辺 瞳巳	松林工業薬品(株)
広報事業副部長	磯部 敏輝	(株)テクノフローワン
研修会事業部長	徳原 佳久	藤枝製紙(株)
研修会事業副部長	古口 尚	(株)静環検査センター
社会活動事業部長	杉浦 義久	(株)城南メンテナンス
社会活動事業副部長	石田 富雄	(株)バスクリン

会員紹介

- 科研製薬(株)静岡工場
- (株)カナック
- (株)志太紙業
- (株)城南メンテナンス
- (株)鈴木鉄工所
- 住友ベークライト(株)静岡工場
- 住友林業クレスト(株)静岡工場
- セイイン商事(株)木内アスコン藤枝工場
- (株)静環検査センター
- 中外製薬工業(株)藤枝工場
- (株)ツムラ静岡工場
- (株)テクノフローワン
- (株)ニチビ静岡工場
- 日清紡テキスタイル(株)藤枝事業所
- (株)バスクリン
- 藤枝製紙(株)
- 松林工業薬品(株)
- (株)村上開明堂
- (株)明治東海工場
- 藤枝市生活環境課(事務局)

50音順(全19社+1団体)

編集後記

先日、私は家電量販店にて有料でモバイルバッテリーを引き取ってもらいました。引き取ってもらえるか心配でしたが、外観をしっかりと確認されて無事に引き取ってもらいました。数日前、廃棄したいと思ってネットで廃棄方法を検索しましたが、明確な情報が得られず、思い切って相談に行きました。幸いにも引き取ってもらいました。購入する際は苦労がなかったのに、廃棄するとなると労力(と不安)が少し大変でした。

今後は所有しているものについては、感謝しながら正しい処理を行っていきます。また、新しく手に入れるものを選ぶ際には、廃棄までを考えるようにします。より良い未来を残すために。

広報事業部

部長

渡辺 瞳巳 (松林工業薬品(株))

副部長

磯部 敏輝 (株)テクノフローワン)

部員

川西 英吾 (株)ニチビ 静岡工場)

菅原 剛博 (科研製薬(株) 静岡工場)

中道 聖 (住友ベークライト(株) 静岡工場)

吉田 光明 (株)村上開明堂)